

本件は、(株)エネルギーアドバンスと三浦工業(株)がエネルギー記者会において記者発表いたします。三浦工業(株)が、番町クラフ(愛媛県庁)に資料配布いたします。

2009年10月8日

株式会社エネルギーアドバンスと三浦工業株式会社の業務提携について ～工場のお客さま向けに蒸気エネルギーの省エネルギービジネスを展開～

株式会社エネルギーアドバンス
三浦工業株式会社

東京ガス株式会社の100%出資子会社である株式会社エネルギーアドバンス(代表取締役社長:三浦千太郎、以下「ENAC」と三浦工業株式会社(代表取締役社長:高橋祐二、以下「三浦工業」)は、本日、工場のお客さま向けに蒸気エネルギーを最大限に活かす省エネルギービジネスを展開していく内容の業務提携契約を締結いたしました。

<業務提携に至った背景>

改正省エネルギー法や東京都環境確保条例など、地球温暖化問題に対応した省エネルギーおよびCO₂削減の継続的な推進は、喫緊の課題となっています。特に工場は、エネルギーを多く使用するため、エネルギー利用効率改善策を見出すことができれば、多くのエネルギー使用量を抑えることができます。工場において使われるエネルギーの中でも、蒸気は、それ自身が搬送力を持つ利便性の高いエネルギーであるため、加熱・乾燥・暖房・加湿・殺菌・洗浄・蒸し・動力など様々な工程において利用され、一部の業種を除くほとんどの工場において利用されています。一方で現状は、①必要とされる蒸気量よりも過大な能力のボイラ設備を設置している、②蒸気の送気ロスを抑えた配管設計を施していない、③蒸気使用量の把握を怠るなど適切な運転管理が行われていない——ことなどにより、蒸気エネルギーが必ずしも有効に利用できていない場合があります。

ENACと三浦工業は、本来の蒸気エネルギーが持つ利便性に改めて着目し、両社でボイラやコージェネレーションの排熱として得られる蒸気を最大限に有効利用するビジネスを今後行ってまいります。これによりさらなる省エネルギーおよびCO₂削減に貢献することができます。

<業務提携の内容>

(1) 蒸気エネルギーを中心とした省エネルギー診断サービスおよび省エネルギー保証付サービスの実施

蒸気エネルギーの利用効率改善策は、これまでは高効率ボイラへの切替えが一般的でしたが、両社は、単体設備の効率改善にとどまらない蒸気エネルギーシステム全体にわたる省エネルギー診断サービスを実施してまいります。具体的には、蒸気エネルギーの

利用状況の「見える化」を行い、給水ラインから工場内の各設備に至るまでの蒸気ライン全体を総合的に考慮した改善策を施し、将来にわたる蒸気エネルギーの維持を目指した適切な運転管理計画を提案いたします。これらにより単体設備の改善も含め15%程度の効率改善を見込むことができます。

さらにお客さまのご希望に応じて、継続した改善計画の策定および最適利用に向けたコンサルティングを行いながら、最長12年にわたる省エネルギーを保証するサービスも実施してまいります。

両社は、本年12月までに本サービスを専門とする体制を構築し、サービスの具体的な内容を検討してまいります。その後、100件を超えるENACのお客さまを含めた、関東200km圏内の工場をお持ちのお客さまに対して、両社は本サービスの提案を行ってまいります。また重油などの燃料を使用しているお客さまに対しても、天然ガスへの切替えを含めた営業を行ってまいります。

(2) ENAC所有の地域冷暖房拠点での蒸気エネルギー設備の省エネルギー改修の実施

両社は、ENACが所有する14の地域冷暖房拠点において、蒸気エネルギー設備の省エネルギー改修を2015年度までに実施いたします。またこの改修で得られたノウハウを活用して、他の蒸気エネルギー利用が高い地域冷暖房拠点に対しても、省エネルギー診断などを提案してまいります。

(3) さらなる展開

将来的に両社は、関東200km圏以外で操業する工場に対しても、本サービスを提案してまいります。さらには、蒸気エネルギーを中心とした省エネルギービジネスにとどまらず、水や空気などお客さまが必要とするユーティリティ全般にわたる業務提携を両社は検討してまいります。

ENACは、エネルギーサービスなどお客さまへの省エネルギーシステム導入のノウハウや、1971年に新宿副都心の地域冷暖房拠点を開設してから35年以上にわたる地域冷暖房事業における蒸気エネルギーの利用経験を活かし、本サービスの一次営業を積極的に行ってまいります。三浦工業は、蒸気ボイラやコージェネレーションの排熱回収ボイラなどの性能を極限まで追求したボイラの製造・販売を通じて、省エネルギーに資する蒸気設備を提供しており、本サービスの診断を通じて、お客さまの蒸気利用システムに関する改善提案をしてまいります。これにより両社は、より一層の省エネルギーおよびCO₂削減を推進するソリューション・プロバイダーを目指し、我が国が世界に表明した2020年までに1990年比25%の温室効果ガス削減達成の一翼を担ってまいります。

以上

<本件に関するマスコミからのお問合せ先>

株式会社エネルギーアドバンス ソリューション企画部 高柳 TEL03-6403-0513

(東京ガス株式会社 広報部 大掛 TEL03-5400-7675)

三浦工業株式会社 ブランド企画室 広瀬 TEL089-979-7019

【参考】

1. エネルギーアドバンスの会社概要

本社所在地：東京都港区海岸1-5-20

代表者：三浦 千太郎 (みうら せんたろう)

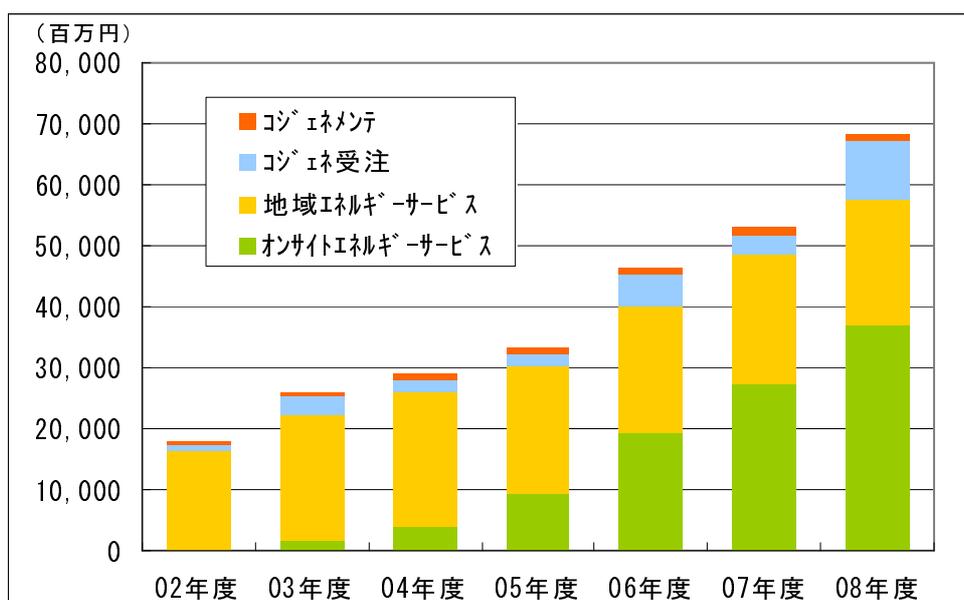
資本金：30億円

従業員数：326名 (2009年3月31日現在)

主な事業：オンサイト・エネルギーサービス事業、地域冷暖房事業、コージェネレーション設備工事・メンテナンス事業、グリーンビジネス事業化

■ENACは、「オンサイト・エネルギーサービス事業」、「地域冷暖房事業」および「コージェネレーション設備工事・メンテナンス事業」の事業を一体化し、商法の会社分割制度により、東京ガス100%出資子会社として2002年7月に設立。

■お客さま敷地内にコージェネレーションやボイラなどエネルギー発生装置を設置し、お客さまの需要にあった熱や電気をその場で製造・供給する「オンサイト・エネルギーサービス」を展開し、また熱や電気にとどまらず、純水や圧縮空気などユーティリティ全般の提供や施設の運転管理など、様々なお客さまニーズにワンストップでお応えする「総合ユーティリティサービス」へと発展させてまいりました。近年は、バイオマスなど新エネルギーの活用や、お客さまのエネルギー利用における環境負荷の低減に貢献するグリーン・ビジネス事業も展開しています。



2. 三浦工業の会社概要

本社所在地：愛媛県松山市堀江町7

代表者：高橋 祐二（たかはし ゆうじ）

資本金：95億4,400万円

従業員数：2,641名（2009年3月31日現在）

主な事業：小型貫流ボイラおよび関連機器、水管ボイラおよび冷熱機器、水処理装置
および薬品を含むボイラ等販売事業とメンテナンス事業

■三浦工業は、熱・水・環境の事業分野において、テクノサービス力を発揮し、世界中のお客様にとってのベストパートナー企業になることを目指し、「熱・水・環境のベストパートナー」をブランドステートメントとして掲げております。三浦工業は、小型貫流ボイラ事業でのトップシェアの優位性をベースに、熱エネルギー利用技術と水処理技術に加え、環境関連技術を軸とした事業分野で、お客様に有用な新製品・サービスを安全性や地球環境の保全に十分配慮しながら、独自の技術力で開発、提供し、お客様の省エネ化、省力化に貢献することを目指しております。

